

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和6年度事業点検・評価調書

5-Ⅱ-2

5-Ⅱ-2

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	関連伝統文化の保存継承支援
節	Ⅱ. 伝統文化・地場産業の振興	事業主体	佐渡市社会教育課
事業(施策)名	2 関連伝統文化保存支援	関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡連合商工会、佐渡文化財団
事業実施期間	H28～R6		
事業概要	【事業目的】 ○ 佐渡金銀山関連伝統文化の保存支援により、地域住民の保存意識の向上を図る。 【事業内容】 ○ 佐渡金銀山に関連する伝統文化を、佐渡金銀山とともに広報誌等の媒体で紹介することにより、伝統文化保存継承活動について支援を行う。 【本計画終了時点のゴール】 ○ 佐渡金銀山の保存活用と合わせた伝統文化の保存継承及び人材育成を図るため、「佐渡市文化振興ビジョン」を策定するとともに、それを具体化させたアクションプランを作成する。		
これまでの取組実績	○ 伝統芸能継承活動補助金支援実績 H28年度1件、H29年度1件、H30年度1件、令和5年度1件 ○ 伝統芸能授業、和楽器貸出等実績 H30年度 民謡体験「おけさトライアスロン」 H31年度 講師派遣3件、和楽器貸出8件、伝統芸能学習会4回 R2年度 講師派遣14件、和楽器貸出18件 R3年度 講師派遣14件、和楽器貸出22件 R4年度 講師派遣15件、和楽器貸出8件 R5年度 講師派遣28件、和楽器貸出8件		
事業計画と実績	【R6年度計画】 ● 市内の文化団体等が行う伝統芸能継承活動に対し、予算の範囲内で補助金を交付し活動を支援する。 ● 伝統芸能の担い手を育成するため、佐渡文化財団と連携を図りながら、学校での伝統芸能を取り入れた授業等に対し、講師の派遣や和楽器の貸出等によるキャリア教育支援を行う。 【R6年度実績】 ● 伝統芸能継承活動1件を採択予定(佐渡鷺流狂言研究会) ● 佐渡文化財団への補助を通して、財団の伝統芸能に関する講師派遣15件、和楽器貸出4件などキャリア教育の支援を行った。		
事業評価	【ゴールに対する計画終了時の達成度】 〔 A ・ B ・ C 〕 ◇ 令和4年4月に「佐渡市文化振興ビジョン」を策定し、取組内容を具体化した「佐渡市文化振興ビジョン アクションプラン」を令和5年3月に策定したため、ゴールは達成できた。		
課題	■ 今後は、佐渡市文化振興ビジョン アクションプランの目標値を達成できるよう、検証・改善を図っていく必要がある。		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。